



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月8日

上場会社名 株式会社 リード  
 コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 岩崎 元治  
 (氏名) 田口 英美

TEL 048-588-1121

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,426	3.9	△133	—	△115	—	△124	—
29年3月期第2四半期	2,335	△4.0	37	—	55	—	137	△11.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△47.40	—
29年3月期第2四半期	52.36	—

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,460	—	3,253	—	34.4	—
29年3月期	9,641	—	3,434	—	35.6	—

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 3,253百万円 29年3月期 3,434百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	4.00	4.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	△2.4	△250	—	△220	—	△240	—	△91.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年3月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	2,632,960 株	29年3月期	2,632,960 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	5,613 株	29年3月期	5,613 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	2,627,347 株	29年3月期2Q	2,627,504 株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第84回定時株主総会において単元株式数の変更、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、単元株式数を1,000株から100株に変更し、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の業績予想は以下のとおりであります。

平成30年3月期の業績予想  
 1株当たり当期純損失  
 通期 △18円27銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界経済の回復に伴う生産・輸出の持ち直しや雇用状況の改善及び金融緩和の効果により住宅投資が強まるなど緩やかな回復基調が続きました。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、前年同月比7月が2.0%増、同8月が6.9%増、同9月が2.4%増と増産が続いています。

このような経済環境の中で当第2四半期累計期間の売上高は2,426百万円(前年同期比3.9%増)となりました。自動車用部品部門の受注増が主な要因です。

損益面につきましては、売上高は全体として計画を上回りましたが、自動車用部品部門のインプレッサのモデルチェンジに伴う受注部品の変化等より材料コストが上昇したこと及びレヴォーグ部品の立ち上げロスの発生により外注作業料等の費用増加を招来したことに加え、自社製品部門の売上が計画を下回り多額のセグメント損失(経常損失)を計上したことにより営業損失は133百万円(前年同期は営業利益37百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金27百万円、受取賃貸料22百万円等により52百万円、営業外費用は支払利息28百万円、その他のうち貸店舗収入に係る費用5百万円により34百万円を計上し、経常損失は115百万円(前年同期は経常利益55百万円)となりました。また、特別損失は金型等の固定資産除却損8百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は124百万円(前年同期は四半期純利益137百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

#### ①自動車用部品

当セグメントの売上高は、2,204百万円(前年同期比3.6%増)となりました。セグメント損失(経常損失)は79百万円(前年同期はセグメント利益105百万円)となりました。

#### ②自社製品

当セグメントの売上高は、159百万円(前年同期比15.8%減)となりました。電子機器製品が26百万円、照明機器製品が3百万円減少しました。セグメント損失(経常損失)は59百万円(前年同期はセグメント損失61百万円)となりました。

#### ③賃貸不動産

当セグメント利益(経常利益)は15百万円(前年同期比1.1%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

#### ④その他

駐輪設備の売上高は62百万円(前年同期比232.1%増)となりました。公共施設等大型案件の受注増が主な要因です。セグメント利益(経常利益)は8百万円(前年同期はセグメント損失2百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前期末比180百万円減少し、9,460百万円となりました。

項目別では、流動資産は365百万円減少し、3,168百万円となりました。主な要因はその他のうち未収入金が45百万円増加し、現金及び預金が172百万円、電子記録債権が117百万円、棚卸資産が40百万円、その他のうち立替金が93百万円減少したことです。固定資産は185百万円増加し、6,291百万円となりました。主な要因は機械及び装置が36百万円、工具、器具及び備品が26百万円、リース資産が122百万円、建設仮勘定が35百万円増加し、建物が42百万円減少したことです。

流動負債は124百万円減少し、3,264百万円となりました。主な要因は短期借入金が34百万円、未払金が34百万円、その他のうち設備関係支払手形が25百万円及びリース債務が19百万円増加し、未払法人税等が21百万円、賞与引当金が50百万円、その他のうち未払消費税等が77百万円及び預り金が87百万円減少したことです。固定負債は124百万円増加し、2,942百万円となりました。主な要因はその他のうちリース債務が127百万円増加したことです。その結果、負債全体では前期末とほぼ同額の6,206百万円となりました。

純資産は180百万円減少し、3,253百万円となりました。主な要因は利益剰余金が177百万円減少したことです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年11月6日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,341,738	1,169,669
受取手形及び売掛金	1,170,371	1,161,643
電子記録債権	293,702	176,318
製品	200,506	179,617
仕掛品	30,584	33,250
原材料及び貯蔵品	282,366	260,142
その他	215,553	189,052
貸倒引当金	△280	△930
流動資産合計	3,534,543	3,168,765
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,603,510	1,560,769
構築物(純額)	64,144	62,584
機械及び装置(純額)	465,583	502,346
車両運搬具(純額)	5,597	7,349
工具、器具及び備品(純額)	72,304	98,907
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	557,147	680,004
建設仮勘定	4,315	39,857
有形固定資産合計	4,430,472	4,609,688
無形固定資産		
ソフトウェア	2,064	1,657
リース資産	322	-
無形固定資産合計	2,386	1,657
投資その他の資産		
投資有価証券	1,584,860	1,593,336
その他	89,213	87,397
貸倒引当金	△370	△280
投資その他の資産合計	1,673,704	1,680,453
固定資産合計	6,106,564	6,291,799
資産合計	9,641,107	9,460,565

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	305,700	303,342
短期借入金	1,926,586	1,960,649
未払金	697,910	731,993
未払法人税等	26,522	5,146
賞与引当金	50,000	-
環境対策引当金	1,029	-
その他	380,842	263,342
流動負債合計	3,388,591	3,264,473
固定負債		
長期借入金	1,431,034	1,433,689
退職給付引当金	84,312	80,960
資産除去債務	52,217	52,244
その他	1,250,412	1,375,239
固定負債合計	2,817,976	2,942,134
負債合計	6,206,567	6,206,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	749,041	571,967
自己株式	△5,511	△5,511
株主資本合計	1,613,014	1,435,941
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	847,941	844,432
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,821,525	1,818,015
純資産合計	3,434,539	3,253,956
負債純資産合計	9,641,107	9,460,565

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,335,207	2,426,170
売上原価	2,034,963	2,310,923
売上総利益	300,244	115,247
販売費及び一般管理費	262,332	248,635
営業利益又は営業損失(△)	37,912	△133,388
営業外収益		
受取利息	160	221
受取配当金	29,524	27,499
受取賃貸料	22,324	22,399
その他	9,860	2,625
営業外収益合計	61,870	52,745
営業外費用		
支払利息	32,006	28,897
その他	11,858	5,846
営業外費用合計	43,864	34,744
経常利益又は経常損失(△)	55,918	△115,387
特別利益		
固定資産売却益	-	86
投資有価証券売却益	106,200	-
特別利益合計	106,200	86
特別損失		
固定資産除却損	7,178	8,970
特別損失合計	7,178	8,970
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	154,940	△124,271
法人税、住民税及び事業税	17,389	265
法人税等調整額	△14	△9
法人税等合計	17,374	255
四半期純利益又は四半期純損失(△)	137,566	△124,526

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	154,940	△124,271
減価償却費	186,460	158,012
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,283	△3,351
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,610	560
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	△50,000
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△1,135	△1,029
受取利息及び受取配当金	△29,685	△27,720
支払利息	32,006	28,897
投資有価証券売却損益 (△は益)	△106,200	-
有形固定資産除売却損益 (△は益)	7,178	8,884
売上債権の増減額 (△は増加)	96,809	126,201
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,409	40,436
仕入債務の増減額 (△は減少)	△94,264	△20,900
未払消費税等の増減額 (△は減少)	42,865	△97,570
その他	△11,440	△38,055
小計	253,450	92
利息及び配当金の受取額	29,693	27,707
利息の支払額	△31,617	△26,762
法人税等の支払額	△29,600	△17,236
営業活動によるキャッシュ・フロー	221,926	△16,198
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
投資有価証券の取得による支出	△13,165	△13,525
投資有価証券の売却による収入	123,000	-
有形固定資産の取得による支出	△34,608	△77,635
有形固定資産の売却による収入	-	248
無形固定資産の取得による支出	△707	-
貸付けによる支出	△7,340	△5,200
貸付金の回収による収入	4,153	4,447
投資活動によるキャッシュ・フロー	68,332	△94,664
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△100,000	-
長期借入れによる収入	401,212	401,102
長期借入金の返済による支出	△473,818	△364,385
リース債務の返済による支出	△45,284	△49,023
自己株式の取得による支出	△7	-
配当金の支払額	△51,959	△51,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△269,857	△64,205
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	20,402	△175,068
現金及び現金同等物の期首残高	1,243,513	1,328,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,263,915	1,153,169



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。